

国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会 International Congress of Rorschach and Projective Methods



日程：2011年7月16日(土)～20日(水)／5日間
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
<http://nyc.niye.go.jp/>

<http://www2.convention.co.jp/isr2011/>

主催団体等

- 主催団体： 包括システムによる日本ロールシャッハ学会 (Japan Rorschach Society for the Comprehensive System) / 日本学術会議協力学術研究団体 <https://www.jrsc.info/hp/>
- 共催団体： 日本ロールシャッハ学会 (The Japanese Society for the Rorschach and Projective Methods) / 日本学術会議協力学術研究団体 <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsrpm/index-j.html>
- 母体団体： 国際ロールシャッハ及び投映法学会 (International Society of the Rorschach and Projective Methods：略称ISR) <http://www.rorschach.com/>

大会テーマ

- メインテーマ： 心理アセスメントの未来 Future of Psychological Assessment
- サブテーマ： 1) 多角的心理アセスメント Multiple Psychological Assessment
2) 教育と訓練 Education and Training
3) 最新のトピックス Current Topics
(e.g. Developmental Disorders, Children and Adolescents, Trauma and Abuse, Suicide Prevention, Rorschach Psychodynamic Approach, Forensic Assessment, Neuro- psychological Assessment)

公用語

英語、フランス語、スペイン語、日本語

大会プログラム (予定)

- | | |
|----------|------------------------|
| 7月16日(土) | プレ・コンGRES・ワークショップ |
| 7月17日(日) | 開会式、基調講演、シンポジウム、レセプション |
| 7月18日(祝) | 講演、研究発表、事例検討 |
| 7月19日(火) | 講演、研究発表、シンポジウム、夕食会 |
| 7月20日(水) | 講演、研究発表、シンポジウム、閉会式 |

大会参加予想数

約500名(国内・国外含む)

参加費

注：通貨は円

	会員(国内)	会員(国外)	非会員	大学院生 (会員)	大学院生 (非会員)
本大会(早期申込)	36,000	46,000	50,000	20,000	25,000
本大会(通常申込)	50,000	50,000	55,000	20,000	25,000
本大会(一日参加)	18,000		18,000	18,000	18,000
プレ・コンGRESS・ワークショップ	12,000	12,000	15,000	10,000	12,000
夕食会	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000

*早期申込(2010年8月1日~2011年4月30日)、通常申込(2011年5月1日~6月30日)

大会開催意義

ロールシャッハ法及び各種投映法は、人々が自身の心理状態並びに精神内界を捉え自己理解を深めるためのツールとして、また、心理的支援を求める人々のためのサイコセラピーや心理カウンセリングを代表とする心理学的支援のツールとして、臨床心理学のなかでも重要な心理アセスメント技法です。これらの心理アセスメント技法は高度に専門的なものであり、1921年にスイスのヘルマン・ロールシャッハ(Hermann Rorschach)がロールシャッハ図版を創出した後から現在まで、世界各国で盛んな研究が続けられています。

国際ロールシャッハ及び投映法学会(International Society of the Rorschach and Projective Methods：略称ISR)は、1952年に設立され、半世紀以上に亘って、ロールシャッハ法及び各種投映法の専門国際学会として、世界各国の専門家たちが学術的な交流を図ることを目的として活動を続けています。2009年現在、世界18か国(23団体)が正式加盟しており、3年に1度、定期的に国際大会が開催されてきました。直近では、2008年にベルギーで第19回大会が開催され、世界30か国から約380名の参加がありました。

しかし、これまでISRの国際大会は、ヨーロッパとアメリカ大陸において開催されてきており、日本はもとより、アジアで開催されたことは一度もありませんでした。今回、第20回という節目の大会を日本で開催することは、ロールシャッハ法の研究史上に残る画期的なことといえます。

第20回の日本大会においては、大会のメインテーマを「心理アセスメントの未来」として、投映法を含む心理検査のみならず、広く心理アセスメントという視点に立ち、心理学ワールド全体にとって益する大会として位置づけました。さらに、心理学と近い関係にある、精神保健学・精神医学・心身医学などの専門家も関心をもてる大会にしたいと考えています。

このようなロールシャッハ法の研究史上に残る重要な大会を日本で開催することの意義を踏まえ、充実した大会とすべく組織委員会として鋭意準備を進めております。関係者各位及び各関係団体の積極的なご参加並びにご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

ISR第20回日本大会 組織委員会

大会連絡先

国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会事務局

E-mail : isr2011@convention.co.jp

(募金先：みずほ銀行 本郷支店「ISR第20回日本大会」
(銀行コード：0001 店番号：075)
普通預金口座 口座番号：2733465)